

カナダ農業食糧庁の Manuel Juárez 博士を交えての情報交換会の開催

2023年9月21日、グローバルピッグファーム株式会社（GPF）本社にて、カナダ農業食糧庁の久保田裕博士のご協力のもと、同じくカナダ農業食糧庁の Manuel Juárez 博士を招いての情報交換会を開催いたしました。

Manuel 博士は主に豚の改良、特に枝肉と肉質の改良について調査・研究をされている方です。

午前中は高橋常務より GPF についての説明、昼食後、Manuel 博士による「Livestock Phenomics for Pork Quality（豚肉の肉質に関するフェノミクス）」というテーマでプレゼンをしていただきました。

昼食は、

- ・「かつ政」のカツサンド
- ・和豚もちぶたのしゃぶしゃぶ（ロース・バラ）
- ・ハム工房ぐろーぼるのハム・ウインナー等数種

を提供させていただきました。Manuel 博士はしゃぶしゃぶ、特にバラのしゃぶしゃぶを気に入られたようで、脂の甘みと味わいに感動したと話されていました。

午後のプレゼンでは ZOOM を繋げ、メンバー農場の方にもご参加頂きました。セミナーでは主に、脂質の質（ヨウ素価）や筋肉内脂肪の画像解析といった、日本ではあまり馴染みのないカナダでの肉質評価方法や、日本向けの豚肉の品質（Japan quality の存在）についてなど、大変興味深い話を聞くことが出来ました。質疑応答も大変盛り上がり、有意義な時間となりました。

今回このような機会を提供して下さった Manuel 博士ならびに久保田裕博士、誠にありがとうございました。今後また機会がございましたらよろしくお願いいたします。



<写真>高橋常務による GPF の紹介プレゼン



<写真>昼食の様子



<写真>Manuel 博士による ZOOM セミナー